

Economic Indicators

定例経済指標レポート

指標名: 全産業活動指数(2011年5月)

発表日2011年7月21日(木)

～2ヶ月連続のプラス。先行きも回復の見込み～

第一生命経済研究所 経済調査部
担当 エコノミスト 星野 卓也
TEL : 03-5221-4526

(単位:%)

		全産業活動指数												
		前期比		前年比		第3次産業活動指数		鉱工業生産指数		公務等活動指数		建設業活動指数		
年	月	前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比	
09	1-3月	▲ 6.3	▲ 11.1	▲ 3.1	▲ 6.6	▲ 20.0	▲ 34.6	0.2	▲ 0.3	▲ 0.5	▲ 1.1			
	4-6月	1.1	▲ 9.3	▲ 0.6	▲ 6.1	6.5	▲ 27.4	▲ 0.2	▲ 0.1	▲ 2.0	0.1			
	7-9月	1.1	▲ 7.0	0.6	▲ 4.7	5.3	▲ 19.4	0.1	0.7	▲ 6.2	▲ 6.4			
	10-12月	0.1	▲ 3.7	▲ 0.3	▲ 3.4	5.9	▲ 4.3	0.0	0.1	▲ 5.3	▲ 13.5			
10	1-3月	1.3	3.9	0.7	0.8	7.4	28.0	▲ 0.4	▲ 0.5	0.7	▲ 12.4			
	4-6月	0.8	3.5	0.4	1.4	0.7	21.3	▲ 0.2	▲ 0.7	▲ 0.9	▲ 11.3			
	7-9月	0.7	3.2	0.6	1.8	▲ 1.0	14.0	0.0	▲ 0.6	1.9	▲ 3.2			
	10-12月	▲ 0.2	2.1	0.3	1.6	▲ 1.0	5.9	▲ 0.3	▲ 0.8	▲ 1.8	▲ 0.6			
11	1-3月	▲ 1.9	▲ 0.5	▲ 1.4	▲ 0.1	▲ 2.0	▲ 2.5	0.2	▲ 0.4	2.7	1.6			
09	6月	0.3	▲ 7.9	0.2	▲ 5.1	1.5	▲ 22.5	▲ 0.3	▲ 0.8	▲ 2.5	▲ 1.3			
	7月	0.5	▲ 8.0	0.5	▲ 5.3	1.1	▲ 22.3	0.2	0.6	▲ 2.5	▲ 3.5			
	8月	0.0	▲ 6.3	0.2	▲ 4.1	1.5	▲ 18.3	▲ 0.2	0.4	▲ 1.5	▲ 6.5			
	9月	0.1	▲ 6.7	▲ 0.3	▲ 4.7	1.8	▲ 17.5	0.1	1.3	▲ 1.9	▲ 8.8			
	10月	0.2	▲ 6.1	0.2	▲ 4.4	1.5	▲ 14.4	▲ 0.2	0.5	▲ 1.0	▲ 10.5			
	11月	▲ 0.2	▲ 3.3	▲ 0.2	▲ 3.0	2.6	▲ 2.9	0.2	▲ 0.5	▲ 3.6	▲ 14.5			
	12月	▲ 0.3	▲ 1.6	▲ 0.7	▲ 2.7	2.6	6.4	0.2	0.3	▲ 0.4	▲ 15.3			
	10	1月	1.7	2.1	1.9	0.2	3.4	18.2	▲ 0.7	0.2	0.7	▲ 14.4		
		2月	▲ 0.1	4.5	▲ 0.4	0.4	1.7	33.1	0.2	▲ 0.4	4.0	▲ 9.6		
		3月	▲ 0.2	5.1	▲ 1.1	1.9	0.1	32.4	▲ 0.1	▲ 1.3	▲ 3.6	▲ 13.0		
		4月	0.9	4.3	1.6	1.9	0.6	27.0	▲ 0.2	▲ 0.4	▲ 3.1	▲ 17.0		
		5月	0.0	3.4	▲ 0.3	1.2	▲ 0.1	20.7	0.0	▲ 0.9	6.3	▲ 8.1		
6月		0.2	3.0	0.1	1.0	▲ 1.5	16.6	▲ 0.1	▲ 0.7	▲ 2.1	▲ 8.3			
7月		1.1	3.3	0.7	1.6	0.3	14.6	0.1	▲ 0.1	0.8	▲ 5.3			
8月		▲ 0.5	3.8	0.1	2.3	▲ 0.1	15.5	0.1	▲ 1.1	▲ 1.6	▲ 1.7			
9月		▲ 0.4	2.7	▲ 0.4	1.3	▲ 0.8	12.1	▲ 0.1	▲ 0.6	▲ 1.9	▲ 2.8			
10月		0.0	1.3	0.2	0.5	▲ 1.4	5.0	▲ 0.1	0.3	0.1	▲ 1.1			
11月		0.3	2.7	0.6	2.5	1.6	7.0	▲ 0.4	▲ 1.9	▲ 1.4	▲ 0.5			
12月		0.1	2.1	▲ 0.2	1.8	2.4	5.9	0.3	▲ 0.7	▲ 0.5	▲ 0.5			
11	1月	▲ 0.5	1.4	▲ 0.1	1.1	0.0	4.6	0.0	▲ 0.5	2.3	1.3			
	2月	0.9	2.0	0.8	2.0	1.8	2.9	0.2	▲ 0.3	6.3	4.4			
	3月	▲ 6.4	▲ 4.5	▲ 5.9	▲ 3.1	▲ 15.5	▲ 13.1	▲ 0.1	▲ 0.3	▲ 8.6	▲ 1.1			
	4月	1.4	▲ 4.2	2.5	▲ 2.5	1.6	▲ 13.6	▲ 0.6	▲ 0.1	▲ 5.7	▲ 3.8			
	5月	2.0	▲ 1.5	0.9	▲ 0.4	6.2	▲ 5.5	0.5	▲ 0.9	4.4	▲ 5.4			

(出所) 経済産業省「全産業活動指数」

○ 鉱工業生産の大幅回復を背景に全産業活動指数は2ヶ月連続の上昇

5月の全産業活動指数は前月比+2.0%と、コンセンサス(同:+1.8%、レンジ:同+1.4%~+2.3%)を若干上回る結果となった。

内訳にみると、鉱工業生産指数(前月比寄与度+1.05%ポイント)、第3次産業活動指数(同+0.63%ポイント)が先月に引き続き押し上げ要因となったほか、建設業活動指数(同+0.19%ポイント)、公務等活動指数(同+0.06%ポイント)がともに3ヶ月ぶりに上昇した。

第3次産業活動指数、建設業活動指数、公務等活動指数の回復に加え、鉱工業生産指数の大幅な上昇によって5月の全産業活動指数は前月(前月比+1.4%)を上回る上昇幅で2ヶ月連続の上昇となった。

○ 鉱工業生産指数、第3次産業活動指数ともに改善

個別にみると、鉱工業生産指数は前月比+6.2%と大きく上昇した。業種別では、サプライチェーンの復旧を背景に、輸送機械工業や情報通信機械工業、化学工業が高い伸びを見せた。

また、第3次産業活動指数も同+0.9%と2ヶ月連続のプラスとなった。内訳を見ると、自動車販売が持

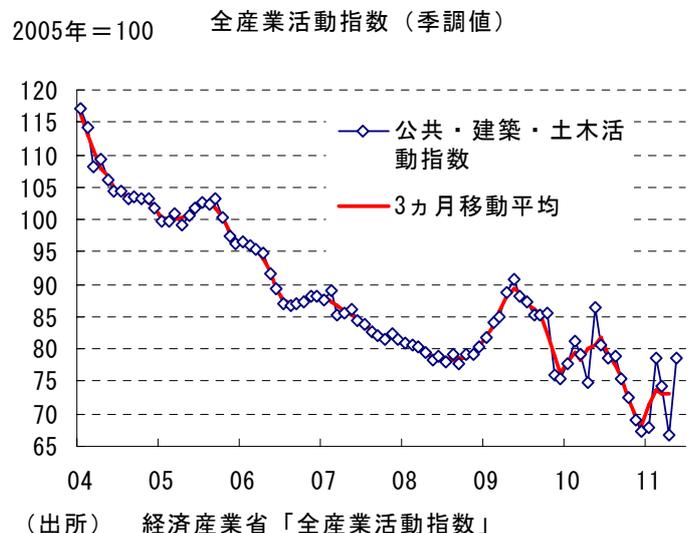
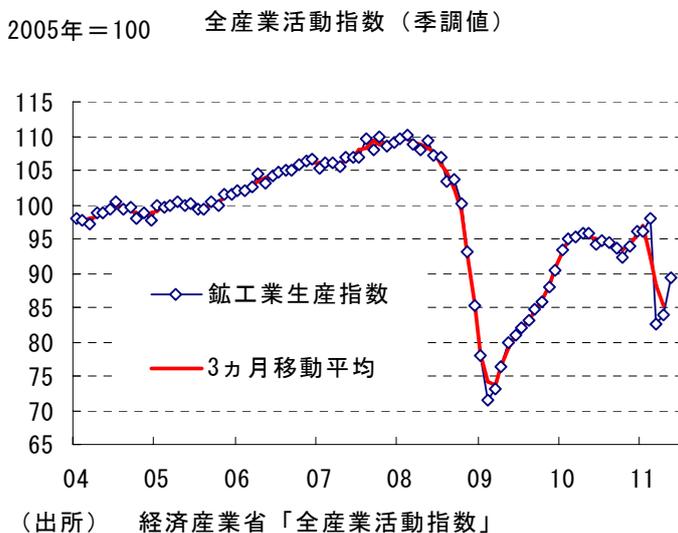
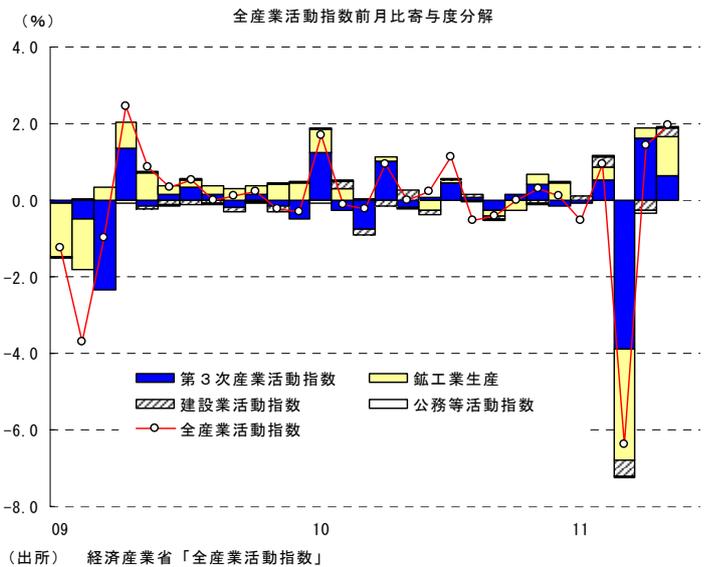
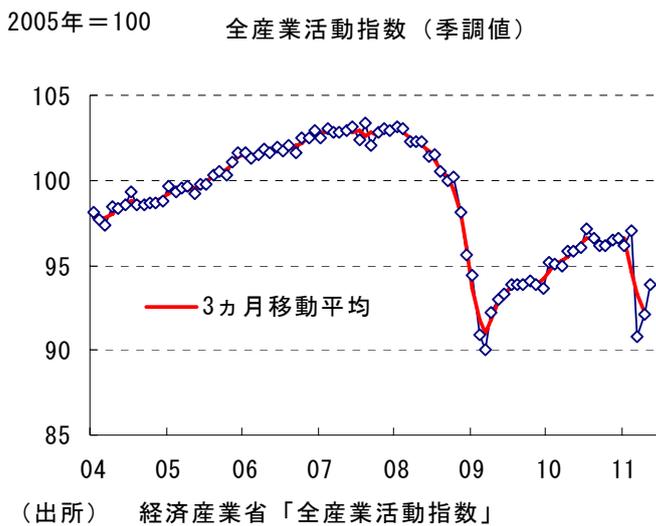
ち直したことなどを受けて卸売・小売業がプラス寄与したほか、震災後の自粛ムードが徐々に和らいだことを背景に、娯楽業や宿泊業も前月比プラスとなった。

さらに建設業活動指数は前月比+4.4%と3ヶ月ぶりにプラス転化した。内訳別に見てみると、民間・建築・土木活動指数が前月比+0.3%、公共・建築・土木活動指数が同+18.0%となっており、公共部門での伸びが建設業活動指数全体を牽引した形だ。これは、先の震災で被災した地域で瓦礫の撤去や下水道などの土木工事が、5月になって徐々に進み始めたことを表すものであると考えられる。ただし、今回の結果に関しては、昨年も同時期に大きく振れるなど季節調整がうまくかかっておらず、結果が実態よりも上振れしている可能性があることに注意が必要である。

○ サプライチェーンの復旧を受けて、先行きは回復基調で推移する見込み

このように、供給制約の緩和や自粛ムードの和らぎを背景に、5月の全産業活動指数は2ヶ月連続の前月比プラスとなった。

先行き鉱工業生産指数については、サプライチェーンの復旧が進んでいること、また製造工業生産予測調査によれば回復が続く見込みであることを踏まえると、今後も上昇傾向での推移が見込まれる。また第3次産業活動指数も、企業の生産活動が回復しつつあることに加え、扇風機などへの節電需要、地デジ移行に伴うテレビの駆け込み需要を背景に、小売業などでの回復が予想されることから上昇していく見込みだ。以上より、全産業活動指数は今後も回復基調で推移するものと予測する。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。